

原料費調整制度に基づく2024年7月検針分のガス料金について

1. 2024年7月 検針分の料金表

- (1) ガス小売供給約款契約料金表（秋田支社地区）
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

(税込)

	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量(m ³)	0～7	7～24	24～490	490～
基本料金(円/月)	880.00	913.00	1,377.20	4,950.00
調整単位料金(円/m ³)※	211.25	206.53	187.20	179.90
【参考】前月調整単位料金(円/m ³)	(206.74)	(202.02)	(182.69)	(175.39)

0

- (2) 標準家庭における影響

(税込)

1か月のご使用量※	2024年7月ガス料金	2024年6月ガス料金	差額
19m ³ (46.04655MJ)	4,837円	4,751円	86円

※1か月のご使用量については、2016年度から2020年度のご家庭1件当たり使用量の平均値です。

■標準家庭料金の計算方法

$$\text{2024年7月ガス料金(円:税込)} = \text{基本料金(円)} + \text{単位料金(円/m}^3\text{)} \times \text{ご使用量(m}^3\text{)}$$

4,837 = 913.00 + 206.53 × 19

$$\text{単位料金(円/m}^3\text{)} = \text{基準単位料金(円/m}^3\text{)} + \text{単位料金調整額(円/m}^3\text{)}$$

206.53 = 163.34 + 43.19

2. 原料価格の変動

- (1) 原料価格の実績

(円/t)

算定期間	2024年2月から2024年4月	
平均原料価格	LPG	93,360
	LNG	94,760
		72,550 (a)

基準平均原料価格	26,340 (b)
----------	------------

差額 (a-b)	46,210
----------	--------

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

- (2) 単位料金調整額の算定方法

■平均原料価格の算定

$$\text{平均LPG価格(貿易統計値)} = 93,360\text{円/t} \times 0.0066$$

$$\text{平均LNG価格(貿易統計値)} = 94,760\text{円/t} \times 0.7591$$

$$\text{平均原料価格} = 72,550\text{円/t} \quad (10\text{円未満四捨五入})$$

■原料価格変動額の算定

$$72,550\text{円/t} - 26,340\text{円/t} = 46,210\text{円/t} \quad (100\text{円未満切り捨て})$$

■単位料金調整額 (m³あたり調整額) の算定

$$\text{単位料金調整額} = 46,210\text{円/t} \div 100\text{円/t} \times 0.085\text{円} \times 1.10$$

$$= 43.19\text{円} \quad (\text{小数点第3位以下切り捨て})$$

【参考】原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を毎月調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(26,340円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円/tにつき、ガス1m³当たり0.085円(税抜)の単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動は貿易統計の実績によります。